



勝北サマーフェスティバル IN 塩手2024

とき 8月12日(月・休) 午後6時～、
花火=午後7時45分～
ところ 塩手池 (市場)



Instagram

今年5年ぶりの開催というこ
ともあり、開催を待ちわびていた
皆さんも、初めてという皆さんも、
ぜひこの幻想的な世界を堪能して
ください。

この祭りを通じて、地域の大切
な伝統や文化などを、皆さんとこ
もに守っていききたいと思えます。

注目は何といっても水中花火
岡山県下で一番のため池で行わ
れる「勝北の水中花火」には、そ
の珍しさから、市内外を問わず、
たくさんの方が来場します。

そのためにも、まず、大人から
子どもまで、たくさん地域の皆
さんに参加してもらい、交流の輪
を広げてもらいたいと思えます。

津山の人・物・技術
など、明日誰かに自慢
したくなる津山のいい
ところを紹介します

ええとこ
いっぱい

津山

つやまじまん

44

慢

5年ぶり! 勝北地域の夏の風物詩を主催 勝北サマーフェスティバル IN 塩手2024実行委員会

平成5年から始まった勝北サマーフェ
スティバル IN 塩手は、勝北地域の夏の
風物詩として親しまれている祭りです。
コロナ禍を経て、5年ぶりとなる開催に
向けた思いなどを、実行委員会委員長の
上高進さん（西上）に聞きました。

塩手池を知ってほしい

会場の塩手池は、雄大な那岐連
山の麓にあり、津山藩主森長継
によって造られました。現在もか
んがい用に使われ、貯水量145
万トン誇る岡山県下最大のため
池です。

ほしいです。
よりたくさんの人に来てもらえ
るよう、今年初めて、インスタ
グラムなどSNSでの情報発信に
も力を入れています。

昭和62年から改修工事が始まり、
今の姿になったのが平成元年。そ
のお披露目も兼ね、地域の活性化
につなげようと、平成5年、水中
花火が見どころの「サマーフェス
ティバル・イン塩手」(当時の名称)

交流の場を未来につなげる
社会の変化などにより、地域の
人々の交流の場が減ってきていま
す。地域外の皆さんに楽しんでも
らうのももちろんですが、勝北地
域の皆さんが「勝北のイベントと
いえば塩手の花火」と誇りに思い、
祭りを目指して自然と集まってく
るような地域イベントとして、定
着して欲しいと考えていま
す。

が始まりました。当時、海面に打
ち込む水中花火はありましたが、
ため池に打ち込む水中花火は、前
代未聞の試みでした。

津山に訪れたサンタフェ市の高
校生たちと、交流する美作高校
の皆さんをパシャリ。勉強した
お互いの言語や身振り、表情な
どで一生懸命伝えようとする姿
が素敵でした。相手に伝えたい
という気持ちと、ちょっとした勇
気が生み出したこの光景に、温
かい気持ちになりました。

つぶ
やき
編集室

わたしのつぶやき編集室のア
イコンは、カエルです。カエル
は縁起の良い生き物とされ、見
た目もかわいらしいので採用し
ました。職場では、取材時に雨
が降るのでは、という不安の声
もありましたが、今のところ取
材中の雨は一度もありません。
取材から「無事かえる」の精神
で、頑張りたいと思います。(☺)

今月は表紙を担当しました。
津山に訪れたサンタフェ市の高
校生たちと、交流する美作高校
の皆さんをパシャリ。勉強した
お互いの言語や身振り、表情な
どで一生懸命伝えようとする姿
が素敵でした。相手に伝えたい
という気持ちと、ちょっとした勇
気が生み出したこの光景に、温
かい気持ちになりました。(☺)

光と音に集中しシャッターを
切る花火の撮影。打ち上がる光
の軌跡や、開いた瞬間を収める
タイミングは難しいです。今年
も市内各地でたくさん花火が
上がります。5年ぶりの勝北の
水中花火は、どんな写真が撮れ
るでしょうか。皆さんに良い写
真をお届けできるよう頑張りま
す！当日晴れますように。(☺)